



## 永森 咲希

Saki Nagamori

一般社団法人MoLive（モリーヴ）代表  
オフィス永森 代表

### 主な資格

- ・キャリアコンサルタント（国家資格）
- ・不妊カウンセラー
- ・家族相談士
- ・産業カウンセラー
- ・ドリームマップファシリテーター

### 所属

- ・日本産業カウンセラー協会
- ・日本不妊カウンセリング学会
- ・日本生殖心理学会
- ・日本家族カウンセリング協会

### 著書

- ・『三色のキャラメル ～不妊と向き合ったからこそわかったこと～』 文芸社

### メディア掲載

NHK / 日本経済新聞 / 朝日新聞 / 毎日新聞 / 読売新聞 / 産経新聞 / 東京新聞 / 女性誌等多数

### これまでの経緯

大学卒業後、米国半導体企業の営業部門に入社。その後総合商社の経験を経て、外資系コンサルティングファーム、米系飲料メーカー、米・独系カーメーカーの経営部門を経験。不妊治療中に退職。6年間の不妊治療の末、子どもをあきらめた自身の経験をもとに、当事者に対する直接的及び間接的支援、また啓蒙活動に従事。特に2019年から企業の管理職に向けて生殖の実状と問題についての研修を実施している。

### 活動内容と思い

待ち望む新しい命に巡り会えない時、人はどのような状況におかれるでしょう。子どもができない純粋な悲しみの他に、不妊治療の辛さや家族との確執、夫婦関係の変化や周囲との比較、また自身のアイデンティティーへの疑問等々、多岐に亘る複雑で特有な悩みに見舞われがちです。

子どもができない悩みと家族やキャリアの問題とは密接な関係があります。当事者の方々に対しては、生殖心理とその援助に特化した不妊カウンセラーとしてのみならず、家族を対象とする家族療法の視点に立った家族相談士として、また不妊治療の時期とキャリア形成を共に考えるキャリアコンサルタントとして、当事者の立場に添った支援を心がけています。

新しい命を望み努力することは本来尊いことであるものの、それを望むがゆえに生きにくさを感じている方が多くいらっしゃるのも事実です。かつて生殖の問題を企業で扱うことはタブーでした。ですが、「女性活躍推進」が謳われれば謳われるほど、企業は活躍する女性のライフイベントの問題と向き合わざるを得なくなってきています。こうした背景から、2019年春「オフィス永森」を立ち上げ、企業の管理職の方々に生殖の問題やその実状について研修させていただき活動を開始しました。

働きやすい環境整備は今や社会的要請であり、企業の質に直結します。社員のライフイベントを企業としてどう捉えるのか。ビジネスキャリアのみならず、社員ひとりひとりのライフキャリアを大事に考えられる企業へと成長することも企業の大きな課題のひとつと言えます。

当事者と、当事者の人生を守る企業のために、微力ながらお手伝いさせていただいています。